

株式会社新富士空調の「SDGs宣言」策定支援について ～地元企業のSDGs達成に向けた取組みをサポート～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、株式会社新富士空調（鴻巣市、代表取締役会長 梶野 勇、代表取締役社長 宮崎 雅晴）の「SDGs宣言」策定を支援いたしましたので、お知らせいたします。

当行では、2021年10月より、地元企業の皆さまのSDGs経営を応援する伴走型サービスとして「むさしのSDGsコンサルティング」の取扱いを行っており、本件はこれに基づく「SDGs宣言」策定となります。

当行は今後も持続可能な地域経済および社会の実現に向け、お客さまのSDGsの取組み支援などに注力してまいります。

《SDGs宣言策定企業の概要》

項目	内容
企業名	株式会社 新富士空調
代表者	代表取締役会長 梶野 勇 代表取締役社長 宮崎 雅晴
所在地	埼玉県鴻巣市松原1丁目1-12
業種 および 事業内容	・空調設備関連工事施工 ・空調機材の設計・製造・販売
設立	1963年8月1日
宣言内容	・事業の環境負荷を低減させていく【残材ゼロ運動への取り組み】 ・デジタル化と生産性の向上 ・環境や社会にやさしい会社をめざす ・従業員が学びなおしやスキルアップできる環境づくり ・情報の共有と風通しの良い職場づくり

以上



報道機関からのお問い合わせ先
ソリューション営業部 コンサルティング営業室 坂本 芳文
TEL (048) 641 - 6111 (代)



2023年5月17日

株式会社新富士空調 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役会長 梶野 勇

代表取締役社長 宮崎 雅晴

SDGsの達成に向けた取り組み

事業の環境負荷を低減させていく【残材(※)ゼロ運動への取り組み】

プロジェクトチームを立ち上げ、下記の課題について対応策を検討し、計画的な課題解決を目指していきます。



【残材発生原因及び不採算性の要因】

- ① 2重発注、②仕様間違い、③部材発注ミス、④寸法合わず（曲がった部材）、
- ⑤発注後の中止、⑥消耗品の過剰発注、⑦機械類の相フランジ、⑧変形キャンパス、
- ⑨ダクト運搬、搬入方法、⑩新工法の採用、⑪現場の確認不足、⑫耐震振れ止めや特殊鋼材の受注、⑬コミュニケーション不足

【指標】

2022年度 残材発生量 生産量の5% ⇒ 2023年度 3% ⇒ 2024年度 2%
⇒ 2025年度 1% ⇒ 2026年度以降 生産量の0%

(※) 残材とは、不要になったり余分となった資材や製品等のごとで、主に建設現場から戻る余剰と生産過程で余る資材のごとです。

デジタル化と生産性の向上

- ・社内のデジタル化を進め、残材発生原因及び不採算性の要因を極小化し、紙の使用量も削減していきます。
- ・デジタル化により社内業務を効率化し、残業の削減と休日の増加に努めます。
- ・デジタル化と多能工化を社内の技術承継（マニュアル化）へも活用していきます。



環境や社会にやさしい会社をめざす

- ・グリーンダクトシリーズ(※)の採用を進め、ダクト運搬時のCO2排出量を削減していきます。

(※) グリーンダクトシリーズとは、従来の「角ダクト」を「折りたたみダクト」にすることで、輸送効率・搬入・据重等の問題点を解決した画期的なダクトの総称です。特に「エコダクトs」は省資源工法が評価され、埼玉県建設資材製品登録商品となっています。



従業員が学びなおしやスキルアップできる環境づくり

- ・社員のスキルアップのため、資格取得に必要な研修の受講を支援していきます。
- ・新人教育を充実させ、若手社員を育成していきます。



情報の共有と風通しの良い職場づくり

- ・部署同士や社員同士の自由な意見交換の機会を増やしていきます。
- ・改善提案の機会を増やし、社員の意見をもとに様々な改善を行っていきます。
- ・実際の工事風景を動画で確認できる仕組みを取り入れて行きます。
- ・地域の子ども達の工場見学を積極的に受け入れていきます。

